

たかいど ものがたり

6月

2023年



今月の特集展示

『生誕100年の文豪たち』

図書館をもっと楽しく、もっと便利にする図書館だより



生誕100年の文豪たち



今年で生誕100年を迎える3人の文豪、池波正太郎（—1990年）、遠藤周作（—1996年）、司馬遼太郎（—1996年）3人の本を展示します。

関東大震災が発生した1923年（大正12年）に生まれ、戦時中に成人した3人は戦後、小説を中心に多くの本を執筆しました。

この機会に彼らの著作に触れてみるのはいかがでしょうか。

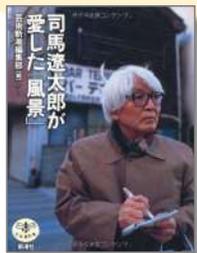


914
7エン

『フランスの街の夜』
—遠藤周作初期エッセイ—
遠藤 周作／著 河出書房新社

表題作は著者がフランス留学から日本へ帰国後、作家として活動し始めた初期のエッセイ(随筆)です。留学生活の中での美しい思い出のほか、宗教や文学について綴られており、彼の自作の漫画も見られます。純文学作家としての姿ではなく、軽妙な随筆家としての一面を味わえる作品となっています。

『司馬遼太郎が愛した「風景」』
芸術新潮編集部／編
新潮社



910
28シ



イ

『わが家の夕めし』
池波 正太郎／著
講談社

新刊案内

1階新刊コーナー

ほぼ毎週火曜日と金曜日に新刊が届きます。
1階の新刊コーナーでチェックしてみてください。



751
4セ

『関口真優のミニチュアスイーツショップ』
—樹脂粘土でつくる小さなお菓子の世界—
関口 真優／著 河出書房新社

粘土でつくる色とりどりの小さなお菓子「ミニチュアスイーツ」に加え、ディスプレイ台や器、箱なども揃えて自分だけのスイーツショップをオープンしてみませんか。つくる喜びと完成したスイーツのディスプレイをあれこれと考える楽しみが味わえます。



141
2ミ

『今と未来がわかる色彩心理』
—ビジュアル図鑑—
南 涼子／著 ナツメ社



557
二

『海と灯台学』
日本財団海と灯台プロジェクト／著
文芸春秋



973
フ

『なぜではなく、どんなふうに』
アリアンナ・ファリネッリ／著
関口 英子／訳
森 敦子／訳
東京創元社



451
シ

『「空の科学」が一冊でまるごとわかる』
白鳥 敬／著
ベレ出版

新聞書評に載った本

貸出中や高井戸図書館に所蔵していない本は予約することもできます。

『おもしろい地域には、おもしろいデザイナーがいる』

一地域×デザインの実践―

新山 直広／編著 坂本 大祐／編著 小林 新也／著
学芸出版社



757

二

生活の多様性に伴い、地方の魅力が認知され地方移住者は増えています。この本は、それぞれの土地で育まれた空気や匂いを纏ったデザイン事務所が、写真や絵を交えて多数紹介されています。21名の著者の個性豊かなデザイン事務所の在り方はデザインに携わっていない方にも新しい学びや発見がある一冊です。

世界の国々

南欧・西欧編

世界の国々の本を紹介しているシリーズ展示。第4弾は南欧・西欧編です。読書で旅行気分をお楽しみください！

階段下展示



940

ク

『おとなのグリム童話』

―あまり知られていなかった作品を読む―
金成 陽一／著 彩流社



950

フ

『プルスートへの扉』

ファニー・ピジョン／著
高遠 弘美／訳
白水社

『無くそう思い込み、守ろう個性 みんなでつくる、みんなの未来。』

★男女共同参画週間展示 6月19日(月)～7月2日(日)★

2階 ホールわき

ミニギャラリー

あなたのつくる絵本をアジアの子どもたちに 「絵本を届ける運動」

出展者 シャンティ国際ボランティア会&高井戸中学校

※シャンティ国際ボランティア会はアジアを中心に活動するNGO。
絵本を通して教育、文化などの支援をしています。

期間 6月6日(火)～7月2日(日)

ミニギャラリーは地域の方の趣味や特技の表現の場で、人の輪を広げ、図書館が交流の場になることを目的としています。展示を試みたい方はお気軽にスタッフまで。



大人も気になるYAコーナー

『YA』とはYoung Adultの略で、主に中高生を指す言葉です。

1階 YA展示

YA

518

8タ

『超入門！ニッポンのまちのしくみ』

―「なぜ？どうして？」がわかる本―

福川 裕一／監修 青山 邦彦／イラスト
淡交社編集部／編 淡交社



「あのビル、なんでてっぺんがあんなにナナメになっているの？」「町には、なんでたくさんの公園があるの？」わかっているようでよく分からない、身近な「町のしくみ」にスポットをあて、教師と生徒による質問形式でわかりやすく解説してくれています。

大人になって、だんだん固くなってきた頭を柔らかくほぐすのにも役立つ一冊です。

図書館からのお知らせ

- イベントの申込みは、お電話かカウンターで受付けています。
 - 場所の明記をしていない場合は、2階の多目的ホールです。
 - 詳しくは館内ポスター、図書館ホームページで確認できます。
- 館内の換気、参加人数、人との間隔に配慮し、イベントを実施します。

『スペシャルおはなし会』

日にち 6月24日(土)
時間 午後2時～3時
対象 乳幼児～小学生とその保護者
定員 26名(申込順)
申込 6月10日(土)から



『消しゴムハンコで作る 夏のポストカード』

日にち 6月26日(月)
時間 午前10時～11時30分
対象 大人
定員 8名(申込順)
講師 田原 悟氏
申込 6月12日(月)から



【講師紹介】

田原 悟氏 (造形作家 サン丁目Art-Labo代表)

～講師からの一言～

簡単な図案を用意しています。はじめての方も、お気軽に参加下さい。
一緒に手作りを楽しみましょう。

“教えて～！ 白澤さ～ん！”

タカどん 本を借りにいこう！の巻

白澤：タカどん、ごきげんよう。
なんだか元気がないけれどどうしたの？

タカどん：最近雨の日が多くて、とっても退屈なんだ。

白澤：あら、そんな時こそ読書がおススメよ。
本を借りてお家で読んでみてはどうかしら？
雨音を聞きながらの読書ってとっても集中できるの。

タカどん：なるほど～！そうしよう！
ところで、本は何冊、何日間借りられるの？

白澤：本は15冊、CDなどの視聴覚資料は4点。
貸出期間は15日間だよ。

タカどん：ボク本を読むのが凄く遅いんだ…。
もっと長く借りたい場合はどうしたらいいの？

白澤：次の予約が入っていないければ、借りてから1週間以上経っていると、
1回に限り貸出期間を1週間延長できるよ。
本を返してから再貸出なら15日間の貸し出しができるよ。
・他区から借りた資料や延滞資料がある場合は延長できません。

タカどん：そうなんだ！いろいろありがとう。
早速借りたい本を探してみよ～♪

雨の多い季節、
本の水濡れにお気をつけ下さい。



図書館スタッフ
白澤さん

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなし会
4	5 休館日	6	7 あかちゃんおはなし会 おはなし会	8	9	10 おはなし会
11	12	13	14 あかちゃんおはなし会 おはなし会	15 休館日	16	17 おはなし会
18	19	20	21 あかちゃんおはなし会 おはなし会	22	23	24 スペシャルおはなし会
25	26 消しゴムはんこ	27	28 あかちゃんおはなし会 おはなし会	29	30	

★6/8(木)～6/13(火)・6/16(金) 教科書展示のため2階閲覧席は閉室です。



■開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

■休館日 (第1月曜・第3木曜)

※祝日と重なった時は、翌日が休館日

■催し物

あかちゃんおはなし会
午前11時～11時30分

おはなし会 午後3時～3時30分

イベント 詳細は紙面をご覧ください

■2階ホールの使用状況

閉室

【臨時閲覧席】(どなたでもご利用できます)

午前9時～午後5時

午前9時～午後8時

午後1時～午後5時

午後1時～午後8時

たかいどものがたり 2023年6月 第299号

発行 杉並区立高井戸図書館

〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1

電話番号 03-3290-3456



杉並区立図書館ホームページ
<https://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>



高井戸図書館ツイッター
<https://twitter.com/TakaidoLibrary>

